



平成19年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成19年11月12日

上場会社名 シークス株式会社 上場取引所 東証、大証第1部
 コード番号 7613 URL <http://www.siix.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 村瀬 漢章
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 経理部長兼関連事業部長 (氏名) 水谷 嘉弘
 TEL (06)6266-6415

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年12月期第3四半期の連結業績 (平成19年1月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第3四半期	121,718	31.3	3,840	99.6	3,895	117.2	1,912	419.9
18年12月期第3四半期	92,694	9.7	1,924	△13.1	1,793	△16.1	367	△84.8
18年12月期	129,333		3,097		3,126		771	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年12月期第3四半期	151	80	—	—
18年12月期第3四半期	29	20	—	—
18年12月期	61	24	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年12月期第3四半期	56,818		16,226		28.6		1,287	86
18年12月期第3四半期	53,043		14,018		26.1		1,099	07
18年12月期	51,207		14,813		28.6		1,160	85

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19年12月期第3四半期	4,066		△1,668		△907		6,029	
18年12月期第3四半期	319		△1,753		△209		3,603	
18年12月期	2,739		△2,800		△959		4,613	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
18年12月期	7	50	7	50	15	00
19年12月期(実績)	10	00	—	—	22	00
19年12月期(予想)	—	—	12	00		

期末配当予想につきましては、本日発表の「株式分割および配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、1株当たり配当金を12円に修正いたしました。

3. 平成19年12月期の連結業績予想（平成19年1月1日～平成19年12月31日）【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	159,541	23.4	4,908	58.5	5,048	61.5	2,391	210.1	189	76

通期の業績予想につきましては、平成19年8月16日に公表しております平成19年12月期の連結業績予想に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記連結業績予想は、現時点で入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれております。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の内外経済は、海外では米国経済において住宅市場低迷の長期化、サブプライム問題の深刻化など懸念材料がありましたが、欧州での輸出増加や雇用情勢改善を背景に、底堅い拡大傾向を持続しております。アジア経済におきましては、欧州や新興諸国の堅調な景気拡大にともない、輸出を中心に底堅く推移いたしました。わが国の経済は、原油などの原材料価格の高騰や米国経済の下振れ不安等下押し要因はあるものの、新興諸国への輸出を中心に景気は底堅く推移いたしました。

このような状況下、当社の当第3四半期の売上高はデジタルカメラ、薄型テレビ、カーオーディオ、携帯電話用カメラモジュール用部材・基板実装品の出荷が増加したこと等により、1,217億1千8百万円となり、前年同期に比べて290億2千3百万円の増加(31.3%増)となりました。利益面では、製造部門における売上増加による固定費の吸収と、販売費及び一般管理費の増加等を抑えたこと等により営業利益が38億4千万円と、前年同期と比べ19億1千6百万円の増加(99.6%増)となりました。また、経常利益は38億9千5百万円となり、前年同期に比べて21億1百万円の増加(117.2%増)となりました。四半期純利益は19億1千2百万円となり、前年同期と比べ15億4千4百万円の増加(419.9%増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は売掛金、買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ56億1千1百万円増加し、568億1千8百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べ14億1千3百万円増加した結果、162億2千6百万円となり、自己資本比率は28.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動の結果、増加した現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、40億6千6百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が40億6千5百万円となったこと、および売上債権の増加額40億6千7百万円に対し、仕入債務の増加額が42億3千5百万円あったことによるものです。

投資活動の結果、減少した資金は、16億6千8百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出16億9千9百万円によるものです。

財務活動の結果、減少した資金は、9億7百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増加額13億3千万円、長期借入れによる収入10億円に対し、長期借入金の返済による支出31億5千3百万円によるものです。

これらの結果、当第3四半期末における連結ベースの資金は、60億2千9百万円となり前連結会計年度末と比べ、14億1千6百万円の増加(30.7%増)となりました。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
法人税等の計上基準等につきましては、簡便的な方法を採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前年同四半期末 (平成18年9月30日)		当第3四半期末 (平成19年9月30日現在)		比較増減		前連結会計年度末 (平成18年12月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)								
I 流動資産								
1 現金及び預金	3,625		6,052		2,426		4,636	
2 受取手形及び売掛金	21,184		22,820		1,635		19,005	
3 たな卸資産	13,132		12,650		△481		12,747	
4 その他	2,232		1,917		△315		2,102	
貸倒引当金	△614		△309		304		△719	
流動資産合計	39,560	74.6	43,130	75.9	3,569	9.0	37,772	73.8
II 固定資産								
1 有形固定資産	10,239		10,572		332		10,290	
2 無形固定資産	254		436		182		232	
3 投資その他の資産	3,348		3,151		△196		3,305	
貸倒引当金	△358		△472		△113		△393	
固定資産合計	13,483	25.4	13,688	24.1	205	1.5	13,434	26.2
資産合計	53,043	100.0	56,818	100.0	3,774	7.1	51,207	100.0
(負債の部)								
I 流動負債								
1 買掛金	20,939		23,223		2,284		18,681	
2 短期借入金	9,783		8,582		△1,200		9,287	
3 その他	3,581		3,830		249		3,709	
流動負債合計	34,303	64.7	35,637	62.7	1,333	3.9	31,678	61.9
II 固定負債								
1 長期借入金	3,273		2,752		△520		3,237	
2 退職給付引当金	101		92		△8		110	
3 役員退職慰労引当金	152		163		11		149	
4 その他	1,193		1,946		752		1,216	
固定負債合計	4,721	8.9	4,954	8.7	233	5.0	4,715	9.2
負債合計	39,024	73.6	40,591	71.4	1,566	4.0	36,394	71.1
(純資産の部)								
I 株主資本								
1 資本金	2,144	4.0	2,144	3.8	—	—	2,144	4.2
2 資本剰余金	1,853	3.5	1,853	3.2	—	—	1,853	3.6
3 利益剰余金	9,257	17.5	11,353	20.0	2,095	22.6	9,661	18.9
4 自己株式	△0	△0.0	△0	△0.0	△0	—	△0	△0.0
株主資本合計	13,254	25.0	15,350	27.0	2,095	15.8	13,658	26.7
II 評価・換算差額等								
1 その他有価証券 評価差額金	217	0.4	△36	△0.0	△253	—	167	0.3
2 繰延ヘッジ損益	△0	△0.0	3	0.0	3	—	0	0.0
3 為替換算調整勘定	376	0.7	909	1.6	532	141.3	800	1.5
評価・換算差額等合計	593	1.1	876	1.6	282	47.7	968	1.8
III 少数株主持分	170	0.3	—	—	△170	—	186	0.4
純資産合計	14,018	26.4	16,226	28.6	2,207	15.7	14,813	28.9
負債・純資産合計	53,043	100.0	56,818	100.0	3,774	7.1	51,207	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (自 平成18年1月1日 至 平成18年9月30日)		当第3四半期 (自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)		比較増減		前連結会計年度 (自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	92,694	100.0	121,718	100.0	29,023	31.3	129,333	100.0
II 売上原価	86,602	93.4	113,397	93.2	26,794	30.9	120,570	93.2
売上総利益	6,091	6.6	8,320	6.8	2,228	36.6	8,763	6.8
III 販売費及び 一般管理費	4,167	4.5	4,479	3.6	311	7.5	5,666	4.4
営業利益	1,924	2.1	3,840	3.2	1,916	99.6	3,097	2.4
IV 営業外収益	333	0.4	485	0.4	152	45.6	615	0.5
V 営業外費用	463	0.5	430	0.4	△32	△7.1	586	0.5
経常利益	1,793	2.0	3,895	3.2	2,101	117.2	3,126	2.4
VI 特別利益	21	0.0	298	0.2	277	—	22	0.0
VII 特別損失	253	0.3	128	0.1	△124	△49.3	690	0.5
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,561	1.7	4,065	3.3	2,504	160.3	2,458	1.9
法人税等	1,167	1.3	2,128	1.7	960	82.3	1,649	1.3
少数株主利益	△26	△0.0	△24	△0.0	1	—	△37	△0.0
四半期純利益 又は当期純利益	367	0.4	1,912	1.6	1,544	419.9	771	0.6

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高(百万円)	2,144	1,853	9,661	△0	13,658
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△220		△220
四半期純利益			1,912		1,912
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計(百万円)	—	—	1,692	△0	1,692
平成19年9月30日残高(百万円)	2,144	1,853	11,353	△0	15,350

	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年12月31日残高(百万円)	167	0	800	968	186	14,813
当四半期中の変動額						
剰余金の配当				—	△9	△229
四半期純利益				—		1,912
自己株式の取得				—		△0
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	△203	2	108	△91	△176	△268
当四半期中の変動額合計(百万円)	△203	2	108	△91	△186	1,413
平成19年9月30日残高(百万円)	△36	3	909	876	—	16,226

前連結会計年度(自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成17年12月31日残高(百万円)	2,144	1,853	9,095	△0	13,092
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△188		△188
当期純利益			771		771
役員賞与の支給			△17		△17
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	—	—	565	—	565
平成18年12月31日残高(百万円)	2,144	1,853	9,661	△0	13,658

	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成17年12月31日残高(百万円)	312	—	19	331	151	13,575
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当				—		△188
当期純利益				—		771
役員賞与の支給				—		△17
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	△144	0	780	636	35	671
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	△144	0	780	636	35	1,237
平成18年12月31日残高(百万円)	167	0	800	968	186	14,813

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前年同四半期 (自 平成18年1月1日 至 平成18年9月30日)	当第3四半期 (自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	1,561	4,065	2,458
2 減価償却費	1,340	1,675	1,850
3 売上債権の増減額	△4,371	△4,067	△1,475
4 たな卸資産の増減額	△3,155	178	△2,312
5 仕入債務の増減額	4,210	4,235	1,352
6 未収消費税等の増減額	121	△132	192
7 前受金の増減額	979	△212	834
8 関係会社出資金売却益	—	161	—
9 その他	1,349	151	1,826
小計	2,034	6,055	4,727
10 法人税等の支払額	△1,474	△1,729	△1,682
11 その他	△241	△259	△304
営業活動によるキャッシュ・フロー	319	4,066	2,739
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有形固定資産の取得による支出	△1,610	△1,699	△2,651
2 無形固定資産の取得による支出	—	△232	△80
3 貸付金の回収による収入	5	3	5
4 関係会社出資金の売却による収入	—	273	—
5 その他	△148	△12	△73
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,753	△1,668	△2,800
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増減額	△2,113	1,330	△2,653
2 長期借入れによる収入	3,066	1,000	3,146
3 長期借入金の返済による支出	△977	△3,153	△1,285
4 その他	△185	△84	△167
財務活動によるキャッシュ・フロー	△209	△907	△959
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△273	△75	115
V 現金及び現金同等物の増減額	△1,915	1,416	△904
VI 現金及び現金同等物の期首残高	5,518	4,613	5,518
VII 現金及び現金同等物の期末残高	3,603	6,029	4,613

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期(自 平成18年1月1日 至 平成18年9月30日)

	電子部門 (百万円)	機械部門 (百万円)	その他部門 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	84,747	6,384	1,563	92,694	—	92,694
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,262	—	1,262	(1,262)	—
計	84,747	7,646	1,563	93,957	(1,262)	92,694
営業費用	82,082	7,619	1,471	91,173	(402)	90,770
営業利益	2,664	27	91	2,783	(859)	1,924

当第3四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

	電子部門 (百万円)	機械部門 (百万円)	その他部門 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	112,941	7,437	1,339	121,718	—	121,718
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	800	—	800	(800)	—
計	112,941	8,237	1,339	122,518	(800)	121,718
営業費用	108,339	8,218	1,245	117,803	73	117,877
営業利益	4,601	19	94	4,715	(874)	3,840

(参考)前連結会計年度(自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)

	電子部門 (百万円)	機械部門 (百万円)	その他部門 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	118,903	8,409	2,020	129,333	—	129,333
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,411	—	1,411	(1,411)	—
計	118,903	9,820	2,020	130,745	(1,411)	129,333
営業費用	114,892	9,788	1,894	126,576	(339)	126,236
営業利益	4,011	32	125	4,169	(1,071)	3,097

(注) 1 事業の区分は、商品系列区分によっております。

2 各事業部門の主要取扱品目

部門	主要取扱商品
電子部門	下記分野における完成品・組立品・基板実装品・部品単体・キット等 通信機器（携帯電話用液晶モジュール・携帯電話用カメラモジュール等）、車載関連機器（カーオーディオ・メーター・フロントパネル等）、情報機器（スキャナー・プリンター・周辺機器等）、家庭電気機器（デジタルカメラ・薄型テレビ・エアコン・健康器具等）、産業機器（エンジン点火装置・業務用AV機器等）、一般電子部品など
機械部門	オートバイおよび部品、ワイヤーハーネス、スパークプラグ等電装品、一般・産業機械およびその関連部品・材料
その他部門	印刷インキ、化成品、雑貨、その他

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社の本社関連の総務部、経理部等管理部門に係る費用であります。

前年同四半期	889百万円
当第3四半期	896百万円
前連結会計年度	1,111百万円

[所在地別セグメント情報]

前年同四半期(自 平成18年1月1日 至 平成18年9月30日)

	国内 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	米州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	25,170	60,839	2,092	4,591	92,694	—	92,694
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,209	6,258	279	4,424	27,171	(27,171)	—
計	41,379	67,098	2,372	9,015	119,866	(27,171)	92,694
営業費用	40,370	65,148	2,794	8,586	116,900	(26,129)	90,770
営業利益又は営業損失(△)	1,009	1,950	△422	429	2,966	(1,042)	1,924

当第3四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

	国内 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	米州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	27,174	83,903	4,596	6,042	121,718	—	121,718
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	20,295	5,594	361	5,470	31,722	(31,722)	—
計	47,470	89,498	4,958	11,512	153,440	(31,722)	121,718
営業費用	46,003	86,459	5,332	10,928	148,724	(30,847)	117,877
営業利益又は営業損失(△)	1,467	3,039	△374	584	4,715	(874)	3,840

(参考)前連結会計年度(自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)

	国内 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	米州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	34,222	85,723	3,166	6,221	129,333	—	129,333
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,196	8,394	388	6,075	37,054	(37,054)	—
計	56,419	94,117	3,555	12,296	166,388	(37,054)	129,333
営業費用	54,959	91,122	4,261	11,753	162,096	(35,860)	126,236
営業利益又は営業損失(△)	1,460	2,994	△706	543	4,291	(1,194)	3,097

(注) 1 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社の本社関連の総務部、経理部等管理部門に係る費用であります。

前年同四半期 889百万円

当第3四半期 896百万円

前連結会計年度 1,111百万円

2 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

・ 国または地域の区分の方法 …… 地理的近接度によっております。

・ 各区分に属する主な国または地域 …… アジア : 中国、台湾、シンガポール、タイ、フィリピン、インドネシア

欧州 : ドイツ、スロバキア

米州 : アメリカ